

大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

年 月 日

専門学校 神田外語学院
学院長 糟谷幸徳 殿

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、貴校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が貴校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学予定		
	氏名					
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)				
	現住所	〒 都道府県 市区町村				
	所属学科 コース等			合格番号		
	学 年	昼間・夜間・通信の別		<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む)	<input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)		(学校名)		(期間/月数) 年 月～ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある ・ ない		
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること					
	<input checked="" type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号)】					
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】						

申請書の作成あたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付奨学金により行うこととしております。このため、**あらかじめ機構に給付奨学金の申込みを行ってください**。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の認定が遅れる等の原因になります。
- 給付奨学金の申込みを行わず、「機構の給付奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合や本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、別途書類の提出が必要ですので gakuhi-support@kifl.ac.jp までご連絡ください。（給付奨学金を申し込む（既に申し込んでいる）場合は不要です。）
- なお、給付奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 「機構の給付奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の登録番号を記入するとともに、採用候補者決定通知のコピーを必ず添付してください。
- ハ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ニ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ホ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。

授業料等減免に関する還付先口座

（授業料等減免の審査において対象者として認定され、還付が発生した際に必要となります）

銀行名： _____ 銀行番号： _____

支店名： _____ 支店番号： _____

口座番号：（普通）

--	--	--	--	--	--	--

ふりがな

口座名義： _____

口座名義人連絡先電話番号： _____

※併せて、上記同一の情報が記載されている**通帳コピー等上記内容が確認できるものをご提出ください**。

※還付手続きにつきましては追ってご案内いたします。

《チェックシート》

※提出書類にこのチェックシートを同封した上でご郵送ください。

※各項目の□に✓を入れて、郵送物に不備がないようご注意ください。

※書類に不備があると正式な書類としてお取り扱いができませんのでご注意ください。

送付日 _____

合格番号 _____

氏名 _____

神田外語学院 御中

授業料等減免につきまして以下の書類を郵送いたします。

●採用候補者決定通知

進学先提出用のコピーを同封している

●「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の認定に関する申請書」(提出書類2枚)

2枚ともに必要事項の記入が済んでいる

還付先の振込口座の情報が確認できる書類(通帳の内開き面等)のコピーを同封している

●「学修計画書」(提出書類4枚)

それぞれ必要文字数の記述が済んでいる

★入学後の通学形態 (どちらかに✓を入れてください)

自宅

自宅外

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

20△△年 ○○月 ○○日

専門学校 神田外語学院
学院長 糟谷幸徳 殿

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、貴校が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が貴校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ	カンダ ハナコ		入学年月	20△△年 4月 入学予定	
	氏名	神田 花子				
生年月日	(西暦) 20**年 **月 **日生 (○○歳)					
現住所	〒111-1111 東京都 都道 千代田区 市区 内神田2-13-13 コーポ神田101 府県 町村					
所属学科 コース等	英語専攻科		合格番号	1001		
学年	1	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼(昼夜開講を含む)	<input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信		
過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名) ▼ 専門学校●●●●		(期間/月数) 20××年△月~20××年○○月 (○ヶ月間)			
過去に本制度の入学料減免を受けたことがありますか。		→ ある ・ <input checked="" type="radio"/> ない				
機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること						
<input checked="" type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号)】			53421000-100-00001			
<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】						